

花婿の配偶者としての花嫁を用意する (2)

王としてのキリストを賛美する——彼ご自身の中で、彼の王妃としての召会の中で、彼のすべての子孫、すなわち首長としての勝利者の中で賛美する

聖書：エペソ 5:25-27. 詩 45:1-17

- I. 全聖書は、神聖なロマンスであり、どのように神がご自身の選ばれた民に求愛し、最終的に彼らと結婚するかについての記録です——創 2:21-24. 雅 1:2-4. イザヤ 54:5. 62:5. エレミヤ 2:2. 3:1, 14. 31:3, 32. エゼキエル 16:8. 23:5. ホセア 2:7, 19. マタイ 9:15. ヨハネ 3:29. II コリント 11:2. エペソ 5:25-27. 啓 19:7. 21:2, 9-10. 22:17 :
- A. 主の回復は、マタイ第 16 章 18 節と啓示録第 19 章 7 節から 8 節を成就するため、すなわちキリストの召会を建造し、キリストの花嫁を用意するためです。
- B. わたしたちは神の民として神との愛の関係の中へと入るとき、彼の命を受けます。それはエバがアダムの命を受けたようにです——創 2:21-22。
- C. この命はわたしたちを神と一にならせることができ、神をわたしたちと一にします。
- D. わたしたちが律法を守るのは、わたしたちの思いや意志を活用することによってではなく (参照、ローマ 7:18-25)、わたしたちの夫としての主を愛し、それによって彼の命と性質にあずかって、彼と一となって、神の拡大また表現となり、神の生ける描写となることによってです。
- E. わたしたちは律法の文字を守る者ではなく、神を愛し尋ね求める者です。わたしたちは、わたしたちの贖い主としてのキリスト、命を与える霊としてのキリスト、わたしたちの花婿としてのキリストを愛します——詩 119:58. エペソ 5:25-27。
- F. 神と彼の民が一となるために、彼らの間には相互の愛がなければなりません——ヨハネ 14:21, 23。
- G. 聖書において明らかにされている神と彼の民の間の愛は、おもに男女間の愛情深い愛のようです——エレミヤ 2:2. 31:3。
- H. 神の民が神を愛し、時間を費やして彼の言葉の中で彼と交わるとき、神は彼らにご自身の神聖な要素を注入し、彼らを彼と一にして彼の配偶者とし、命、性質、表現において彼であるのと同じにします——参照、創 2:18-25。
- II. 詩篇第 45 篇はすべての詩篇のうちで最高で最大的一篇であり、コラの子たちの詩の一つであって、「ゆり」の調べにしたがった愛の歌です。それは王としてのキリストを賛美しています。すなわち、彼ご自身の中で、彼の王妃としての召会の中で、彼の首長としての勝利者の中で賛美しています :
- A. 神の偉大な働きとは、神の荒廃した建造を復興することと、また「コラの子たち」を回復することです。その復興と回復は、彼の無限のあわれみと恵みを通して、反逆的な者たちを造り変えてキリストの勝利者たちとし、彼らを彼の花嫁 (彼の勝利を得た王妃) の構成要素とすることによってです——民 16:1-3. 詩 106:16. 26:11. 第 42 篇, タイトル. 歴代上 6:33-37. 詩第 88 篇, タイトル. 啓 19:7-9。
- B. わたしたちが主を熱く愛する者たちであるなら、最終的に彼の愛する者、彼の最愛の者となります——雅 1:1-4, 14-15. 2:4。

- C. ゆりは、純粹で、単純で、単一な、神に信頼する生活を指しています—— 2:1-2.
マタイ 6:28-29. 参照、列王上 7:17-19。
- D. もし、わたしたちが主イエスに対して深く優しい愛を持つなら、わたしたちの舌は速やかに物書く人の筆となって、彼の満ち満ちた務めにおいて彼であるすべてにしたがって、彼に対するわたしたちの経験と享受をもって、彼に対するわたしたちの愛と賛美を速やかに書くでしょう——詩 45:1. 参照、マタイ 12:34 後半. II コリント 3:3, 6. イザヤ 6:5-7。
- E. 詩篇第 45 篇は、四福音書において明らかにされている王としてのキリストを賛美します——詩 45:1-8 :
1. 詩篇の作者は、王なるキリストの美しさのゆえに彼を賛美します。キリストは人の子たちにまさって美しいのです——詩 45:1-2. 参照、27:4. 雅 5:9-16 :
 - a. 恵みはキリストの唇に注がれています——ルカ 4:17-22. 参照、エペソ 4:29-30。
 - b. 人なるイエスは美しく、甘く、恵みに満ちているので、神は感動して、彼を永遠に祝福します——ローマ 9:5。
 2. 詩篇の作者は、王なるキリストの勝利のゆえに彼を賛美します——詩 45:3-5 :
 - a. サタンと墮落した天使の目に、キリストは剣を腰に帯びている大能者、威厳と光輝を持っている方です。彼の威厳と光輝は彼の勝利のしるしです—— 3 節。
 - b. 真理と柔和と義のゆえに、キリストは光輝の中で、勝利のうちに乗り進みます。地上の状態がどうであっても、諸国民が何を行なっても、キリストは凱旋のうちに、繁栄のうちに乗り進んでいます。彼は昇天の日から乗り進み始めました。彼は乗り進み続け、ついに勝利のうちに戻って来られます—— 4 節前半. 使徒 5:31. 啓 6:1-2. 19:11-16。
 - c. 彼の右手は畏るべき事を行ないます。キリストが行なう畏るべき事は、彼の十字架、復活、昇天を含みます。主イエスが行なうあらゆる事は、大きい事も小さい事も、畏るべきものです——詩 45:4 後半。
 - d. 彼の矢は鋭く、敵の心臓を貫いており、もろもろの民は彼の下に倒れます—— 5 節. 参照、啓 6:2。
 3. 詩篇の作者は、王なるキリストの王国のゆえに彼を賛美します——詩 45:6-7 :
 - a. 神として、キリストの御座は永遠です。彼の王国の王の杖は公正の王の杖です—— 6 節. ヘブル 1:8。
 - b. 王として、キリストは義を愛し、悪を憎みました。そこで父なる神は、喜びの油を、彼の友にまさって、彼に塗られました——詩 45:7. ヘブル 1:9。
 4. 詩篇の作者は、王なるキリストの美德の甘さのゆえに彼を賛美します :
 - a. 彼の衣はみな、没薬とアロエ、桂枝の香りを放ちます——詩 45:8 前半 :
 - (1) 衣はキリストの行ないと美德を表徴します。没薬とアロエは彼の死の甘さを表徴します。桂枝はキリストの復活の香りと駆逐する力を表徴します。
 - (2) キリストの復活の力によって、キリストの十字架を経験する道は、わたしたちの霊の中におられるその霊ご自身によります——参照、雅 2:8-14. ローマ 8:16. ペリピ 3:10。
 - b. 象牙の宮殿から聞こえる琴の弦の調べが、彼を喜ばせました——詩 45:8 後半 :

(1) 宮殿は、諸地方召会を表現します。象牙はキリストの復活の命を表徴します（ヨハネ 19:36. 参照、雅 7:4. 4:4. 列王上 10:18）。琴の弦の調べは、賛美を表徴します。

(2) 諸地方召会は、主の目に美しく、また彼の表現であり、キリストの復活の命をもって建造されます。諸地方召会から出て来る賛美は、彼を喜ばせます。

F. 詩篇第 45 篇は、書簡において啓示されているように、王妃、召会、彼の妻を賛美することによって、王なるキリストを賛美します——詩 45:9-15 :

1. 王妃は、召会、特にキリストの唯一の妻としての勝利者を予表します。王妃の周りにいる、誉れある女たちは、キリストの勝利を得た賓客を表徴します。これは、キリストの花嫁が実は一群れの勝利者たちであることを示します—— 9-10 節 :

a. 王の娘たちは、キリストの王なる信者たちを表徴します。

b. 王の最も尊ぶ女たちは、尊貴と威厳のあるキリストの信者たちを表徴します。

c. わたしたちはその霊の生ける最新の語りかけを聞き、過去を忘れれば忘れるほど、ますますキリストの目に美しくなります—— 10-11 節。

2. 王は王妃の美しさを慕い求めます。王妃の美しさは、召会を通して表現されるキリストの美德を表徴します—— 11 節 :

a. 1 節においてキリストは王であり、2 節において彼は人であり、6 節において彼は神であり、11 節において彼は主です。

b. キリストは召会の愛にふさわしいだけでなく、召会の礼拝にもふさわしいのです。

3. 詩篇第 45 篇において、王妃は二つの衣を持っています :

a. 第一の衣は、オフルの金であり、織った物であって、金が織り込まれています——詩 45:9 後半, 13 節後半 :

(1) この衣は、わたしたちの客観的な義としてのキリストに相当します。それはわたしたちの救いのためです——ルカ 15:22. I コリント 1:30. イザヤ 61:10。

(2) 王妃が金で覆われていることは、召会が神聖な性質の中で現れることを表徴します——詩 45:9 後半。

(3) 金が織り込まれて織った物の衣が表徴するのは、死と復活を通して対処されたキリストが召会の義であって、神の義なる要求を満たし、神の御前で召会を義とすることです——ガラテヤ 2:16. ローマ 3:26。

b. 第二の衣は、刺繍された着物です——詩 45:14 前半 :

(1) この衣はその霊の造り変える働きによってわたしたちの中へと「刺繍され」、わたしたちの主観的な義としてわたしたちから生かし出されるキリストに相当します。それはわたしたちの勝利のためです——啓 19:8。

(2) わたしたちの主観的な義として、キリストはわたしたちの中に住んでいて、わたしたちのために常に神に受け入れられる生活をする方です——ピリピ 3:9. マタイ 5:6, 20. ローマ 8:4. 参照、詩 23:3。

(3) 刺繍された着物の衣が表徴するのは、召会が婚姻の時に聖徒たちの義を着せられて、キリストへと導かれ、キリストの要求を満たし、キリストと結婚するということです——啓 19:8. 参照、マタイ 22:11-14。

4. 王の娘は王の住まいの内において栄光を極め、おとめたちも王の宮殿に入っていきます——詩 45:13 前半, 14-15 :
- a. 王の娘は王妃です。王妃は召会を表徴し、彼女が王の住まいの内において栄光を極めることは、栄光の召会がキリストを王の住まいとすることを表徴します——13 節前半. ヨハネ 15:4 前半。
 - b. わたしたちはキリストをわたしたちの住まいとし、彼の住まいとなります。この相互の住まいは最終的に新エルサレムを表徴する宮殿となります——14:23. 15:5. 詩 45:15 後半. 啓 21:3, 22。
- G. 詩篇第 45 篇は、啓示録において見られるように、王の子孫、すなわち首長としての勝利者を賛美することによって、王なるキリストを賛美します——詩 45:16-17 :
- 1. 「あなたの父祖に代わってあなたの子たちがおり、あなたは彼らを全地の首長とします」——16 節 :
 - a. ここの「父祖」は、キリストの肉身の先祖を表徴し、「子たち」はキリストの子孫としての彼の勝利者たちを表徴し、「首長」はキリストの共同の王として、キリストと共に諸国民を王として支配する勝利者たちを表徴します——啓 2:26-27. 20:4, 6。
 - b. 王なるキリストだけが、彼の助け手としての勝利者たちと共に、王職の中で地上を王として支配し、今日の世界の問題を解決することができます——イザヤ 42:1-4. ハガイ 2:7 前半。 - 2. キリストの御名は勝利を得た聖徒たちを通して、代々にわたって覚えられ、キリストは彼の勝利を得た、共に支配する聖徒たちを通して、諸国民によって賛美されます——詩 45:17. 参照、啓 12:11. イザヤ 12:1-6。